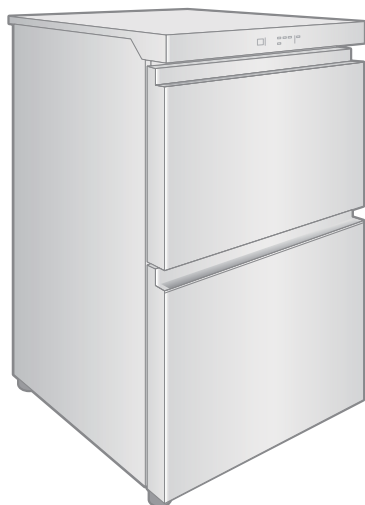


取扱説明書

冷蔵／チルド／冷凍庫

品番 AQF-GD10J

AQUA



もくじ

安全上のご注意	1～2
据え付けるときは	3
各部のなまえ	4
使いかた	4
コントロールパネルの使いかた	5～6
こんなときには	7
お手入れについて	7～8
故障かな?と思ったら	9
保証とアフターサービスについて	10
仕様	10
お客さまご相談窓口	裏表紙

冷蔵にもチルドにも冷凍にも使える
切替式です。



- このたびは、冷凍庫をお買い上げいただき、ありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。

保証書は、別に添付しております。
保証書は必ず受け取っていることを、確認してください。

アクア 株式会社

<https://aqua-has.com/>

上手に使うって上手に節電

お客さまメモ お買い上げの際にご記入ください。
お問い合わせのときに便利です。

お買い上げ日	年	月	日
お買い上げ販売店	(電話)

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<https://aqua-has.com/support/reg/>



安全上のご注意・・・必ずお守りください




人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。



■ 誤った使いかたをしたときに生じる危険と損害の程度を区分して説明しています。

■ 図記号の意味は次のとおりです。

	警告	死亡や重傷を負うことが想定される内容です
--	-----------	----------------------




	注意	軽傷を負うことや物的損害の発生が想定される内容です
--	-----------	---------------------------

			してはいけない内容です
---	---	---	-------------



		実行しなければならない内容です
---	---	-----------------

警告


据え付けのとき

-  ● 水のかかる所には設置しない (漏電の原因)
-  ● 製品の周囲はすき間をあける (発火・爆発の恐れ)
- 転倒防止をする (けがの原因)
-  ● 湿気の多い所・水気のある所に据え付ける時にはアース・漏電遮断器を取り付ける (故障や漏電の時に感電する恐れ) お買い上げの販売店にご相談ください



電源プラグ・電源コードは

-  ● 本体で押し付けない
- 電源コードを傷付けない
- 傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
- ぬれた手で抜き差ししない
- コードを持って電源プラグを抜かない
-  ● 交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- お手入れのときは電源プラグを抜く
- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く (感電・けが・発火・火災の原因)

ご使用のとき

-  ● 本体や庫内に水をかけない
- 冷却回路 (配管) を傷付けない
- 可燃性スプレーは近くで使わない
- 引火しやすいものは入れない
- 庫内では電気製品を使用しない (感電や発火・爆発の恐れ)
- 医薬品や学術試料の保存はしない
本製品は家庭用です。温度管理の厳しいものは保存できません
- 扉にぶら下がらない、乗らない (けがの原因)
- 製品の上に不安定なものや水の入った容器を置かない (けがの原因。こぼれた水で感電・火災の原因)
- 製品本体上と扉のガラスに衝撃を加えない (ガラスが割れてけがの原因)
- 製品の上に熱いものを置かない (ガラスが割れてけがの原因)

修理・廃棄のとき

-  ● リサイクルなどで保管する時は扉パッキングをはずす (幼児閉じ込みの恐れ)
-  ● 分解したり、修理・改造は絶対に行わない (火災、感電、けがの原因)

警告

もしものとき



- 異常や故障のときは電源プラグを抜く
(火災・感電・けが・やけどの原因)
< 異常・故障の例 >
 - 電源コード、プラグが異常に熱い。
 - 電源コードに深い傷や変形がある。
 - 焦げくさいにおいがする。
 - 本体底面にいつも水が溜まっている。
 - ビリビリと電気を感じる。
お買い上げの販売店へご連絡ください
- 冷却回路(配管)を傷付けたときは、製品にふれず火気の使用を避け窓を開けて換気する
- ガス漏れに気付いたらガスの元栓を閉め、窓を開けて換気する
(電気接点の火花等で引火爆発し、火災や、やけどの危険)

注意

ご使用のとき



- 冷凍設定の場合はビン類や缶類を入れない
(中身が凍って割れ、けがの原因)
- におったり、変色した食品は食べない
(腐敗により、病気の原因)

注意

ご使用のとき



接触禁止

- 冷凍設定の場合は食品や容器(特に金属製)にぬれた手でさわらない
(凍傷の恐れ)
- 後ろ側下部の機械部分(圧縮機など)に手をふれない
(やけど、けがの原因)
- 本体の底面には手や足を入れない
(鉄板により、けがの原因)
- 製品の上にすべりやすいものを置かない
(落ちて、けがの原因)



扉を開け閉めするときは



- 強く開け閉めしない
(食品の落下により、けがの原因)
- 他の人が製品にふれているときは、扉を開け閉めしない
(指をはさむなど、けがの原因)

長期間使用しないとき



- 電源プラグをコンセントから抜く
(感電や漏電・火災の原因)

設置・移動・運搬のとき



- 床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する
(製品が移動したり倒れたりして、けがの恐れ)
- 下部前脚と背面上部のとっ手を確実に持って運搬する
(手がすべり、けがの原因)
- 移動するときは保護用の板などを敷く
(床材を傷付ける恐れ)
- 傷付きやすい床の上では、移動車輪は使用しない
(床材を傷付ける恐れ)



据え付けるときは

据え付け場所



水のかかる所には設置しない。絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

床がじょうぶで水平なところ

- 不安定な据え付けは、振動や騒音の原因になります。ガタつくときは、調節脚を回してください。

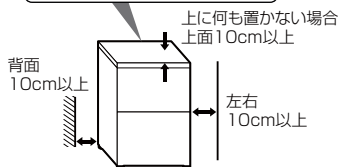


- じゅうたんやたたみ、塩化ビニール製の床材の上に据え付けるときは、下に板などを敷いてください。下部の熱により、変色することがあります。
- 据え付けるときに、本体を引きずらないでください。床面を傷付けることがあります。

熱気が少ないところ

- 直射日光があたる場所、発熱器具（コンロ、ストーブなど）の近くは冷却力が低下します。
- 本体の周囲に最小必要設置スペースをあけて、放熱をよくしてください。放熱が悪いと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。なお、最小必要設置スペースは年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。

冷蔵庫の上にオープンや電子レンジを置く場合は、その設置条件にも従ってください。



錆びやすい場所に設置する場合は

- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い沿岸地帯などでは、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。このような場所に設置する場合は、防せい処理をお勧めします。お買い上げの販売店または、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）へご相談ください。

転倒にそなえて



転倒防止をする。転倒したとき、けがの原因になります。

- 背面上部の左右コーナーのフックに丈夫なベルトなどを通し、壁・柱に固定してください。
- 転倒防止用ベルト（別売品）は、お買い上げの販売店で型番2FB0132700100をお求めください。

アースについて

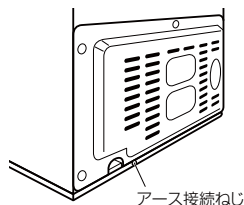


湿気の多い所・水気のある所に据え付ける時にはアース・漏電遮断器を取り付ける。故障や漏電の時に感電する恐れがあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

- 湿気の多い所・水気のある所とは
 - 土間や洗い場の床など水気のある場所
 - 地下室など、漏水や湿気により、露の付く恐れのある場所
 - その他、湿気や水気のある場所

アース線の接続について

- アース線（別売）は後ろ側下部にある「アース接続ねじ」に接続してください。

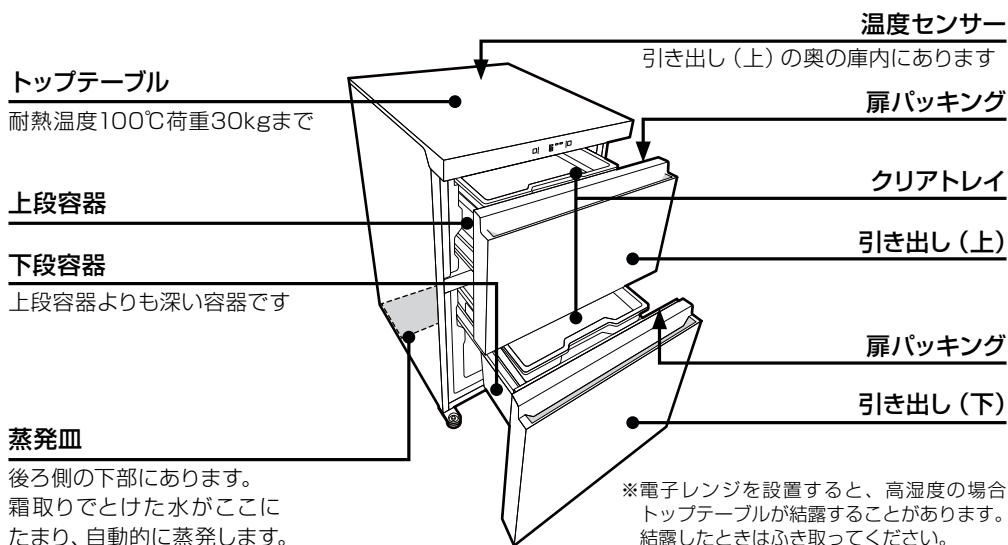


- 次のところには、接続しないでください。
 - 水道管（配管にプラスチックが使われておりアースになりません）
 - ガス管（爆発や引火の危険があります）
 - 電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険です）

お願い

夏場など周囲温度の高いときは、冷えるまで24時間以上かかることがあります。冷えるまでは扉の開閉をひかえてください。

各部のなまえ



注意 トップテーブルの上にはすべりやすいものを置かない。
落ちて、けがの原因になります。

使いかた

冷凍設定の場合

- ホームフリージングすると、庫内の温度が一時的に上がることがあります。
- 製氷機ではありませんので、多量の製氷はできません。
- クリアトレイや容器に直接水を入れて製氷しないでください。割れることがあります。
- 長期保存する場合は、設定温度を低めにしてください。

冷蔵設定の場合

- 次のようなとき、食品が凍結することがあります。
- 設定温度低めにしていたとき
⇒ 4℃にもどします。
 - クリアトレイや容器の奥に、豆腐などの水分の多い食品を置いたとき
⇒ 手前に入れ替えます。
 - 周囲温度が、5℃以下になったとき
⇒ 温度調節を高めにすると、凍りにくくなります。

チルド設定の場合

- 水分の多い食品はラップをしてください。ラップをしないと、クリアトレイや容器に氷がつくことがあります。(水分が多く凍りやすい食品は、まれに凍結することがあります)

お願い

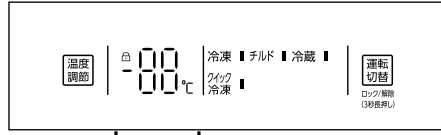
- テーブルにのせる器具については、その取扱説明書をよく読んで、その指示にしたがってください。
- テーブルにはやかんなど100℃を超えるものは置かないでください。
- 引き出しを乱暴に開閉しないでください。テーブルに器具をのせている場合、振動によって器具が動き、転倒することがあります。
- テーブルの上に水や食品の汁などをこぼさないでください。万一こぼした場合はよくふき取ってください。

コントロールパネルの使いかた

※30秒間操作しなかった場合、現在の設定のまま操作をロックしてコントロールパネルを消灯します。

エラーが発生している場合、エラーコードは消灯しません。

※お買い上げ時は、冷凍-18℃に設定されています。



表示部

①庫内温度および設定温度（冷凍：-24～-16℃、冷蔵：2～8℃）を表示します。

庫内温度は、温度センサー付近の値です。

②チルドのときは「CL」と表示します。

③クイック冷凍のときは「SF」と表示します。

※温度・「CL」・「SF」以外を表示している場合は、9ページの「故障かなと思ったら」を参照ください。

A：操作ロックを解除する/操作ロックする

〈操作ロックを解除する〉

コントロールパネルが消灯しているときは操作をロックしています。

- 1 パネルのキーをタッチしてコントロールパネルを点灯させる
- 2 **運転切替** 3秒以上タッチする
- 3 が消灯し、操作ロックが解除されます

〈操作ロックする〉

- 1 操作ロックを解除している状態で **運転切替** 3秒以上タッチする

- 2 が点灯し、操作ロックします

※30秒間コントロールパネルを操作しなかった場合、自動的に操作ロックします。

B：冷凍モードで使う/冷凍温度の設定

- 1 コントロールパネルが消灯しているときは左のAを参照に、操作ロックを解除する
- 2 「冷凍」右側の が点滅するまで **運転切替** をタッチする
※タッチするたびに「冷凍」→「チルド」→「冷蔵」→「クイック冷凍」→「冷凍」に切り替わります。
- 3 **運転切替** 1秒以上タッチする
- 4 冷凍モードに決定します。
「冷凍」右側の が点灯し、表示部に設定温度が表示されます。
※お買い上げ時とモード切替時は-18℃に設定されています。停電前に冷凍モードを選択していた場合は、停電前に設定した温度を記憶しています。
- 5 **温度調節** タッチして設定温度を変える
※タッチするたびに1℃ずつ温度が下がります。
(-24の次は-16を表示
-22 → -23 → -24 → -16 → -17)
- 6 **温度調節** 1秒以上タッチする
- 7 設定温度を決定します。
※5秒間操作しなかった場合、表示されているモードと温度に決定して操作ロックします。
※クイック冷凍中は操作することができません。クイック冷凍を解除した後に運転切替してください。

C：チルドモードで使う

- 1 コントロールパネルが消灯しているときはAを参照に、操作ロックを解除する
- 2 「チルド」右側の■が点滅するまで
運転切替 をタッチする
※タッチするたびに「冷凍」→「チルド」→「冷蔵」→「クイック冷凍」→「冷凍」に切り替わります。
- 3 **運転切替** 1秒以上タッチする
- 4 チルドモードに決定します。
「チルド」右側の■が点灯し、表示部に「[t]」と表示します。
※5秒間操作しなかった場合、表示されているモードと温度に決定して操作ロックします。
※クイック冷凍中は操作することができません。クイック冷凍を解除した後に運転切替してください。

D：冷蔵モードで使う/冷蔵温度の設定

- 1 コントロールパネルが消灯しているときはAを参照に、操作ロックを解除する
- 2 「冷蔵」右側の■が点滅するまで
運転切替 をタッチする
※タッチするたびに「冷凍」→「チルド」→「冷蔵」→「クイック冷凍」→「冷凍」に切り替わります。
- 3 **運転切替** 1秒以上タッチする
- 4 冷蔵モードに決定します。
「冷蔵」右側の■が点灯し、表示部に設定温度が表示されます。
- 5 **温度調節** タッチして設定温度を変える
※モード切替時は4℃に設定されています。停電前に冷蔵モードを選択していた場合は、停電前に設定した温度を記憶しています。
※タッチするたびに1℃ずつ温度が下がります。
(2の次は8を表示
5 → 4 → 3 → 2 → 8 → 7 → 6 → 5)
- 6 **温度調節** 1秒以上タッチする
- 7 設定温度を決定します。
※5秒間操作しなかった場合、表示されているモードと温度に決定して操作ロックします。
※クイック冷凍中は操作することができません。クイック冷凍を解除した後に運転切替してください。

E：急速冷凍したいとき(クイック冷凍)

- 1 コントロールパネルが消灯しているときは左のAを参照に、操作ロックを解除する
- 2 **運転切替** タッチする
「クイック冷凍」右側の■が点滅します。
※タッチするたびに「冷凍」→「チルド」→「冷蔵」→「クイック冷凍」→「冷凍」に切り替わります。
- 3 **運転切替** 1秒以上タッチする
- 4 クイック冷凍を開始します。
「クイック冷凍」右側の■が点灯し、表示部に「[5F]」と表示します。
- 5 26時間継続後、自動終了します。
終了後は、冷凍モードで運転します。
クイック冷凍前の設定温度が-18～-16℃の場合は設定温度を-18℃にします。クイック冷凍前の設定温度が-24～-19℃の場合はクイック冷凍前の設定温度で運転します。
※5秒間操作しなかった場合、表示されているモードと温度に決定して操作ロックします。

お知らせ

- 冷凍から、チルドまたは冷蔵へ切り替える場合、庫内温度が安定するまで時間がかかります。(半日～1日)
- 1度に多量の食品を入れると、庫内の温度が一時的に上がることがあります。
- 停電があった場合、設定が変わることがあります。復旧の後、設定を確認してください。
- コントロールパネルを強くタッチしても感度は変わりません。
また以下により反応が変わるときがあります
 - ・ 手袋やばんそうこうをしてタッチしている
 - ・ キーの真ん中をタッチしていない
 - ・ 爪やとがったものでタッチしている
 - ・ タッチする間隔が短い(早くタッチしている)
 - ・ 指やキー部分がぬれている。油や食品、シール貼付などで汚れている
 - ・ 周囲の温度や湿度、使用するかたの体調、付近の電気製品の動作状態

こんなときには

停電のとき

- 扉の開閉を少なくしてください。

停電が予告されたとき

- 冷蔵およびチルド設定の場合、氷をたくさんつくり、容器に入れて、庫内に入れておくと、食品の温度が上がりにくくなります。

長期間使わないとき

⚠注意	必ず電源プラグを抜く。 絶縁劣化などにより感電や漏電、火災の原因になることがあります。
------------	--

- 食品を取り出し、電源プラグを抜いて庫内を清掃した後、2～3日扉を開けて乾燥させてください。(カビやにおいを防ぐためです)

転居するとき

- この製品は、50/60Hz(ヘルツ) 共用です。周波数切り替えの必要はありません。
- 冷蔵設定で使用されていた場合、電源を入れても圧縮機がすぐに動かないことがあります。

廃棄処分するとき

⚠警告	リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす。
------------	--

お手入れについて

お手入れの方法

- いつも清潔にお使いいただくために、月に1度はお手入れ(清掃)してください。
- 貯蔵食品は取り出してください。

⚠警告	必ず電源プラグを抜く。 感電することがあります。
------------	-----------------------------

1. 柔らかい布で、からぶきします。
2. 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた食器洗い用中性洗剤を含ませた布で、ふいてください。
3. 食器洗い用中性洗剤を使用した後は、水を含ませた布でふき取り、さらにからぶきします。

移動・運搬するとき

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内の食品を取り出してください。

⚠注意	下部前脚と背面上部のとっ手を確実に持って、2人で運ぶ。手がすべって、けがの原因になります。
	コントロールパネルの下側を持って移動・運搬しないでください。 トップテーブルが壊れて、けがの原因になります。

- 製品の背面下部に蒸発皿があります。ここに霜取りの水が残っていると、床面にこぼれることがあるため、保護シートなどを敷いてください。
- 車で運搬するときは、横積みしないでください。(故障の原因になります)



お願い

- 電源プラグを抜いたときは、5分以上待ってください。圧縮機が一時的に動かないことがあります。また圧縮機に無理がかかり、故障の原因になります。

庫内

食用油やバターなどの油脂類が付いたままですと、プラスチックが割れることがあります。

扉パッキング

ジュースや食品の汁などが付いたままですと、早く傷みます。とくに、下の方は汚れやすいところです。

扉表面

指紋あとなどが水ぶきで取れないときは、「お手入れの方法」に従ってお手入れをする。コントロールパネル部分は設定が変わる可能性があるため、操作ロックしてからお手入れをする。(5～6ページ参照)

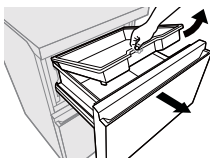
お手入れについて

引き出し扉／クリアトレイ／容器

汚れをふき取るか、取りはずして水洗いする。

<上段の取りはずしかた>

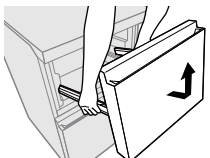
1 扉をストップするまで、手前に引き出し、クリアトレイを斜め上に取り出す。



2 容器の左右を持って斜め上に取り出す。

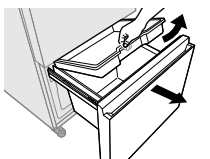


3 左右のレールを持って手前を持ち上げながら、扉全体を取り出す。

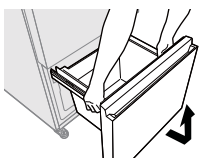


<下段の取りはずしかた>

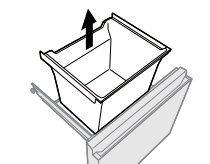
1 扉をストップするまで、手前に引き出し、クリアトレイを斜め上に取り出す。



2 左右のレールを持って、手前を持ちながら、容器ごと取り出す。

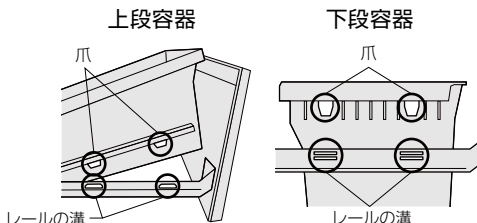


3 扉をはずした後、容器を持ち上げてははずす。



<取りつけかた>

容器を取りつけるときは、側面の爪をレールの溝に差し込んでください。差し込みが不十分の場合、扉が閉まりにくくなります。



お願い

- 次のものは、使わないでください。(塗装面を傷めたり、プラスチックが割れることがあります) みかき粉、粉石けん、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、アルコール、石油、酸、熱湯、たわし、など。
- 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないで、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

お手入れ後の安全点検

- 電源コードに亀裂やすり傷がありませんか？
- プラグがコンセントにしっかり入っていますか？
- プラグに異常な発熱はありませんか？

もし、ご不審な点があれば、電源プラグを抜いて、すぐにお買い上げの販売店にご相談ください。

自動霜取りについて

霜取りの操作は不要です。

- 霜取り水は蒸発皿に溜めて、蒸発させます。
- 霜取り時も食品を取り出す必要はありません。

⚠注意 圧縮機に手をふれない。熱くなるので、やけどの恐れがあります。

⚠警告 ● 外側や庫内に、直接水をかけない。ショートや感電の恐れがあります。
● コンセントやプラグに付くほこりなどの汚れをときどきふき取る。発火の原因になります。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください

状 況	お調べいただくところ
コントロールパネルが点滅している	●故障しているため「修理相談窓口」にご連絡ください。
コントロールパネルが反応しない	●6ページの<お知らせ>にある方法でタッチしていませんか？ ●操作ロックがかかかっていませんか？
コントロールパネルにSFと表示されている	●クイック冷凍中です（故障ではありません） クイック冷凍を解除したい場合は6ページを参照してください。
コントロールパネルにEと表示されている	●チルド運転中です（故障ではありません） チルド運転を解除したい場合は、5～6ページを参照に運転切替をしてください。
コントロールパネルにSF、E以外の文字が表示されている	●故障しているため「修理相談窓口」（裏表紙）にご連絡ください。
全く冷えない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
よく冷えない	●温度調節を高めにしていませんか？ ●熱いものを入れたり、扉の開閉が多すぎませんか？ ●食品をつめすぎていませんか？ ●直射日光があたったり、コンロ・ストーブのそばではありませんか？
冷蔵運転中に食品が凍結する	●温度調節を低めにしていませんか？ ●水分が多く凍りやすい食品を奥に入れていませんか？
チルド運転中に食品が凍結する	●水分が多く凍りやすい食品は、まれに凍結することがあります。
音がうるさい	●床がしっかりしていますか？ ●据え付けが悪く、ガタついていませんか？ ●本体が壁などにぶれていませんか？ ●本体の周囲に容器などが落ちていませんか？

これは故障ではありません

チョロチョロ、シューシューやポコポコという音がする	●製品を冷やすための液（冷媒）が機械部分を流れる音です。
本体の外側に露が付く	●梅雨どきなど湿度が多いとき、露が付くことがあります。 これは、冷水を入れたコップのまわりに水滴が付くのと同じです。 露は布でふき取ってください。
本体の側面が熱くなる	●パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。 庫内の食品には影響ありません。 据え付け時や夏場は、特に熱く感じる場合があります。

以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店、または、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）にご相談ください。



警告

分解したり修理・改造は、絶対にしないでください。
発火したり、異常動作して、けがの原因になります。

保証とアフターサービスについて

保証書 (別に添付しております)

保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買い上げ日、販売店名」をお確かめのうえ、内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
ただし、冷媒循環回路 (圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管) 冷却用ファン及び冷却用ファンモーターは5年間です。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後、9年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合

修理のご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。また、転居や贈答品などでお困りの場合は、当社「お客さまご相談窓口」(裏表紙)にお問い合わせください。

この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^[注1]を含有しておりません^[注2]。
(JIS C 0950 の電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)
【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」および「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質
【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
<https://aqua-has.com/about/j-moss/>



仕様

種	類	冷凍庫
品	番	AQF-GD10J
定格内容積	全	100L < 50L >
	引き出し(上)(フォスター)	48L < 22L >
	引き出し(下)(フォスター)	52L < 28L >
外形寸法	幅557mm×奥行651mm×高さ882mm	
定格電圧・周波数	100V・50 / 60Hz	
電動機の定格消費電力	72 / 72W	
電熱装置の定格消費電力	120 / 120W	
消費電力量	製品背面の品質表示ラベルに表示	
質量	45kg	

付	クリアトレイ	2
属品	上段容器	1
	下段容器	1

- ※ 便利でお使いしやすい製品にするため、製品改良に努めています。
このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。
- ※ 本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。
また、国外での使用はできません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

修理を依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」にそってお調べください。
それでも異常があるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間中の修理

修理の際には、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従い、販売店が修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、お客さまのご要望により有料修理させていただきます。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

冷凍室の性能について

この製品を冷凍庫として使用した場合の冷凍室の性能は、**※** (フォスター) です。
冷凍室の性能は、日本工業規格 (JIS C 9607 : 2015) に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度 (食品温度) によって表示しています。

記号	※ (フォスター)
冷凍負荷温度 (食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

- 冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、製品の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

- ※ 定格内容積について
・ 定格内容積は、日本工業規格 (JIS C 9801-3 : 2015) に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品 (棚やケース等) を外した状態で算出したものです。
・ 冷凍庫として使用した場合、消費電力量試験での目標温度の区分はフォスターです。冷蔵庫として使用した場合は、区分は冷蔵庫です。区分は日本工業規格 (JIS C 9801-1 : 2015 および 9801-3 : 2015) に定められています。
・ 〈〉内は「食品収納スペース (実際に食品を収納することが出来る空間の容積) の目安」です。食品収納スペースの目安は、日本工業規格 (JIS C 9801-3 : 2015) に基づき、4ページのように部品を配置して算出しています。

お客さまご相談窓口

まずはお買い上げの販売店へ…




家電商品の修理のご依頼やご相談および部品のご購入は、お買い上げの販売店へお申し出ください。転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈アクア株式会社〉

受付時間：(365日) 9:00~18:30

総合相談窓口



固定電話  0120-880-292
携帯電話・PHS  0570-040-292 (有料)
FAX  0570-013-790 (有料)

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈アクア株式会社〉

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～18:30
土曜・日曜・祝日 9:00～17:30

修理相談窓口

固定電話  0120-778-292
携帯電話・PHS  0570-030-292 (有料)

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただきますことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにアクア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。 <https://aqua-has.com/privacy/>

廃棄時にご注意願います

2004年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの家庭用電気冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

愛情点検 長年ご使用のフリーザーの点検を！



このような症状は
ありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- フリーザー・床面にいつも水が溜まっている。
- ビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。



使用を中止
してください

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客さまメモ

購入年月日、購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

品番		購入店名	
購入年月日	年 月 日	TEL ()	-

アクア株式会社

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番12号